

【基本理念】

理想

「白井市にかかわる全ての人々が豊かさと幸せを実感」

基盤となるまちとくらし

「安全なまちで安心なくらし」

「健全なまちで健康なくらし」

「便利なまちで快適なくらし」

【将来像（将来都市像）】

世代を超えた 笑顔と豊かさを 未来へつなぐまち

【将来人口】

6万人以上を維持

【将来都市構造】

将来都市構造を次のように定めます。

これまで築き上げてきた白井市の財産であるみどりを活かすために、白井市全域で「人とみどりの共生」を意識し、みどりを活かした美しい景観やおしゃれさの追求など人とみどりが共生するまちづくりを進めます。

中でも「地域の魅力活用エリア」では、地域の特性や魅力を活かしたまちづくりを進め、「市街地ゾーン」では、人のくらしや産業を中心としたまちづくりを進めます。

「中心都市拠点」では、コンパクトでにぎわいのある拠点づくりを進め、「生活拠点」では、地域住民のくらしを支える拠点づくりを進めます。

また、「広域幹線軸」や「地域軸」では、利便性を活かして沿道などに産業を誘致し、「中心都市拠点」や「生活拠点」と市内の各地域、そして市外を各軸によって結ぶことで、にぎわいの創出や利便性の向上を図ります。

